

公立大学は地域の未来を創造します

1 公立大学は、時代の変化に対応できる多様な人材を育成します

公立大学が取り組む教育研究内容は多様です。豊かな人間性と的確な時代感覚を養う人文・社会・芸術系の大学、産業界の求める技術者や最先端の理工系研究者を養成する大学、すべての授業を英語で実施するグローバル指向の大学、地域を学びのコモンズと位置付けて学生を育てる大学等、個性あふれる大学がそれぞれの地域で存在感を示しています。

公立大学は、あらゆる分野の教育研究を大切にし、時代の変化に対応しながら社会を牽引する多様な人材育成に取り組めます。

2 公立大学は、地域の健康福祉を守る拠点としてリーダーシップを発揮します

公立大学には 8 つの医学部、1 つの歯学部、48 の看護保健医療系学部、15 の社会福祉系学部等が、地域の医療福祉人材の育成を担っています。とりわけ附属病院は、国立・私立大学の医学部が存在しない県をはじめとして、地域医療の重要な拠点としての責任を果たしています。

公立大学は、少子高齢社会の中で、地域の安全安心を守る大学として、その存在感を示しています。

3 公立大学は、地域創生を担い、地域の未来を考え続けます

公立大学は、地域社会からの強い要請を踏まえ、地方自治体（設置団体）が、それぞれの大学の基本理念を定めて設置した大学です。

地域創生学、地域政策学、地域未来学など、地域を直接研究対象とした学部・学科が、人口減少に直面する各地域の創生を担っています。

公立大学は、世界に通用する研究成果を活用し、地域社会の発展・維持と、地球的諸課題解決に貢献します。

公立大学は、深い学術的蓄積と地域との距離の近さを生かし、地域の未来を創造します。

平成 27 年 10 月

一般社団法人 公立大学協会
会長 清原 正義